

令和3年度 公衆浴場における衛生管理講習会

施設のレジオネラ対策

②近年の行政検査結果

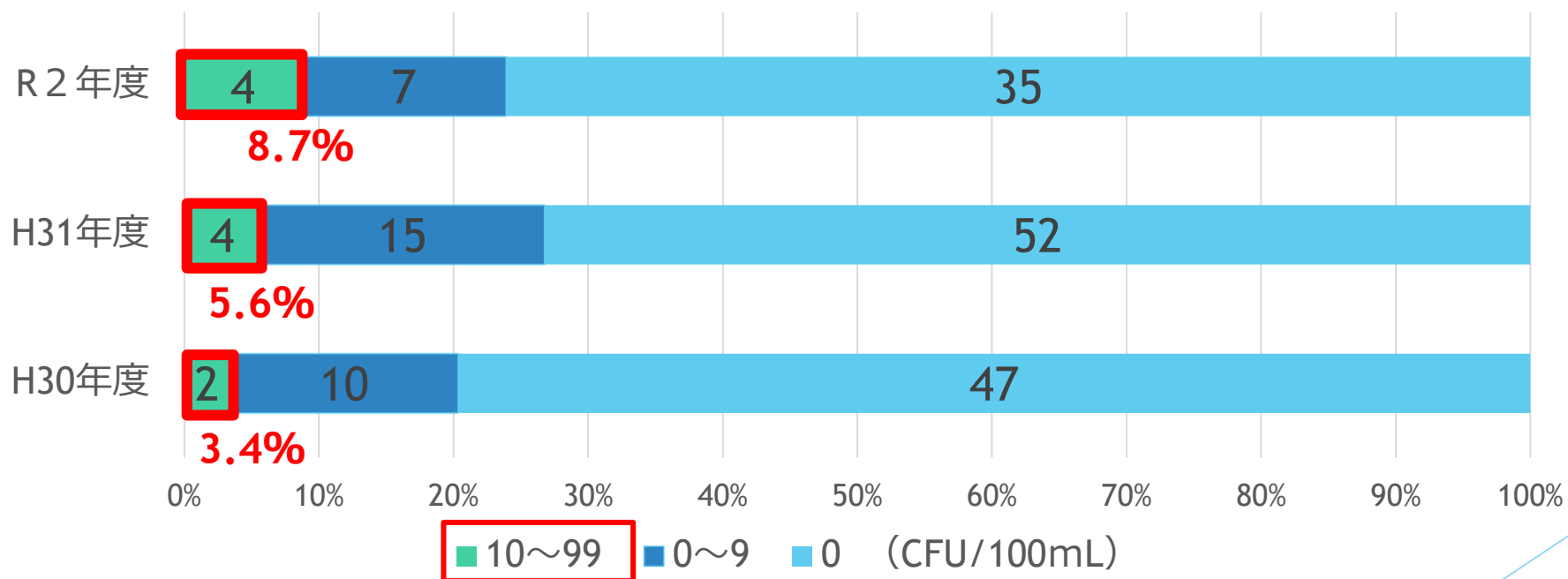
東京都多摩府中保健所

生活環境安全課

環境衛生担当

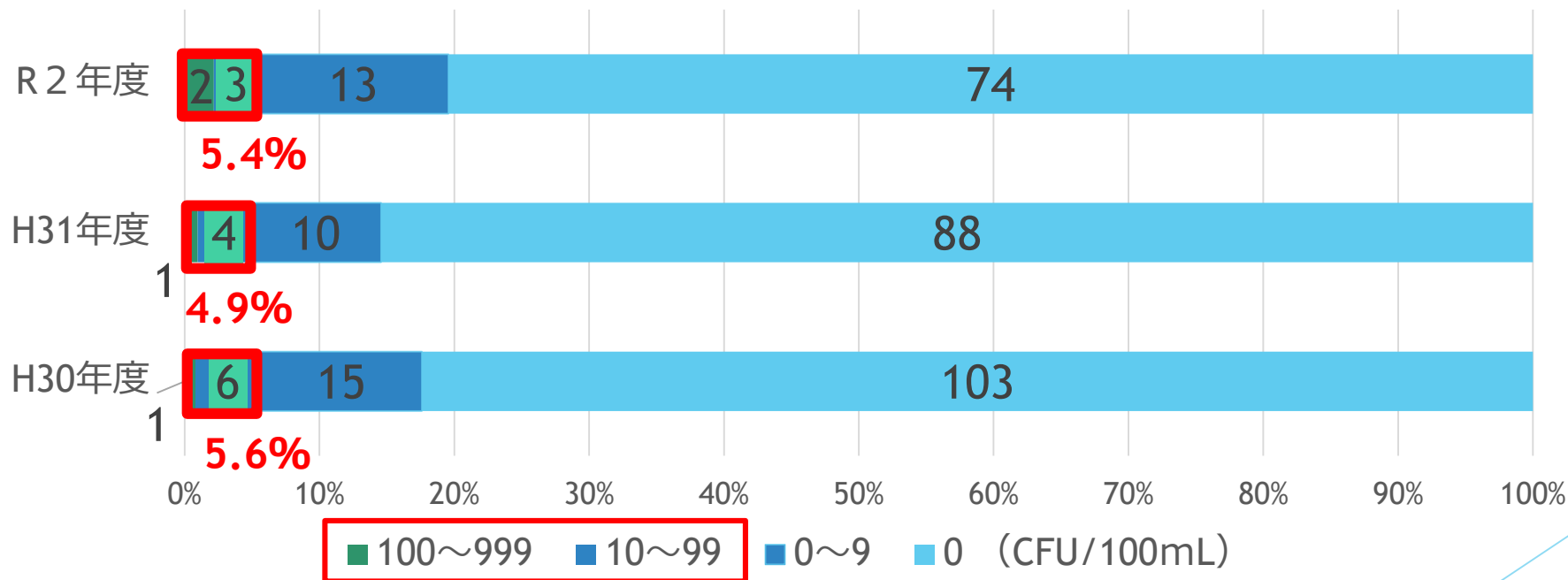
レジオネラ属菌検査結果 普通公衆浴場

検体数の割合

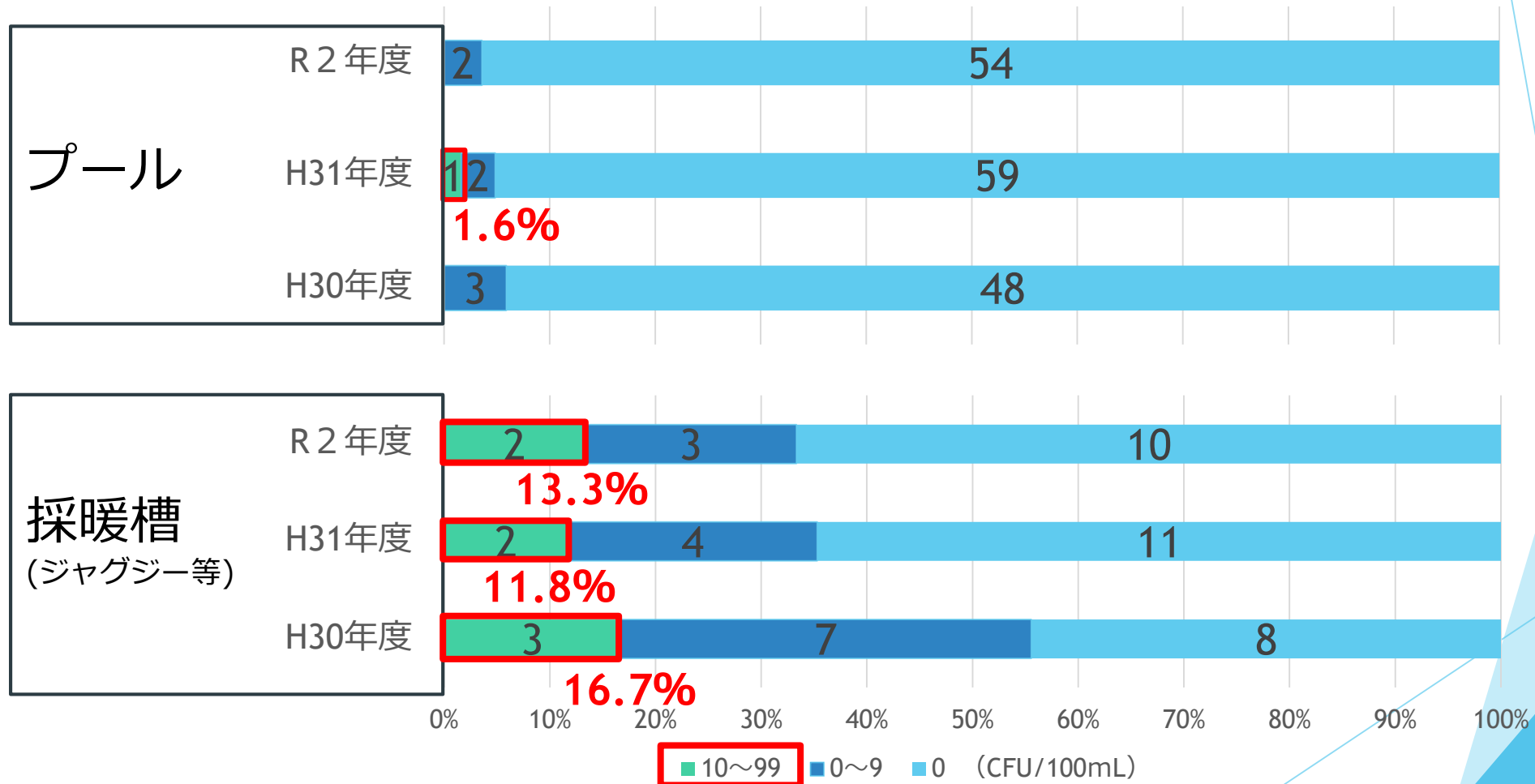


レジオネラ属菌検査結果 その他の公衆浴場・旅館

検体数の割合



レジオネラ属菌検査結果 プール



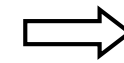
行政検査でレジオネラ属菌が検出されたら 10 CFU/100mL 以上 100 CFU/100mL 未満

直ちに

- ◆ 気泡発生装置等の停止
- ◆ 遊離残留塩素濃度を1.0 mg/L程度に保持し、
毎時1回以上測定

速やかに

- ◆ 設備の改善措置（洗浄・消毒等）



不検出を確認
するまで

再検査

不検出

気泡発生装置等使用再開
改善措置報告書・維持管理計画書の提出

行政検査でレジオネラ属菌が検出されたら 100 CFU/100mL 以上 1000 CFU/100mL 未満

直ちに

◆ 気泡発生装置等の停止

速やかに

◆ 検出系統の浴槽等の使用停止

◆ 措置後、浴槽等の使用を再開する場合は、遊離残留塩素濃度を1.0 mg/L程度に保持し、毎時1回以上測定

⇒ 不検出を確認するまで

⇒ 改善措置が完了するまで

⇒ 不検出を確認するまで

再検査

不検出

気泡発生装置等使用再開
改善措置報告書・維持管理計画書の提出

行政検査でレジオネラ属菌が検出されたら 1000 CFU/100mL 以上

直ちに

◆ 検出系統の浴槽等の使用停止

◆ 設備の改善措置（洗浄・消毒等）

再検査

不検出

◆ 改善措置報告書
◆ 維持管理計画書

提出

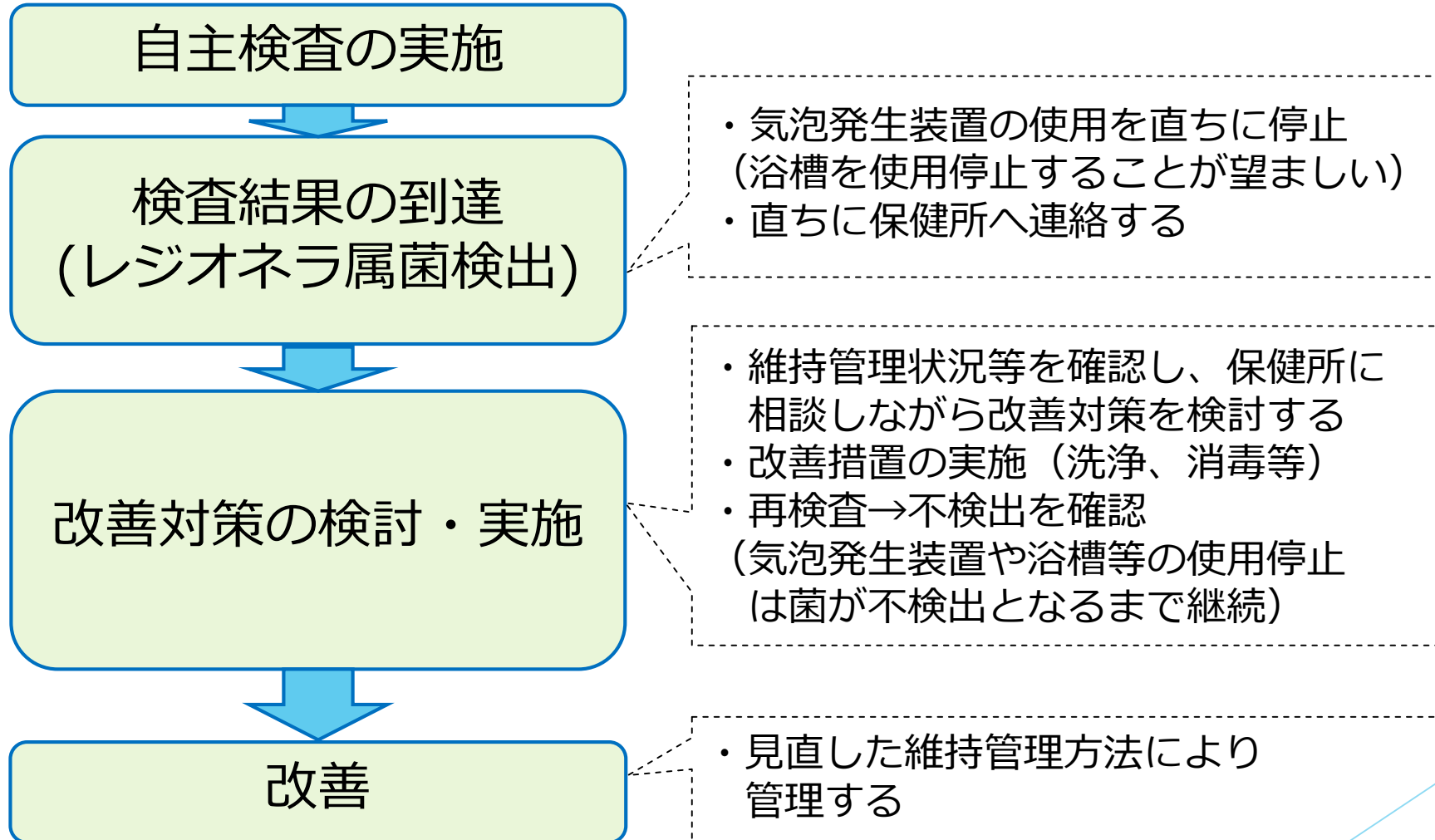
浴槽等使用再開

※重点監視施設

1. 施設使用再開から1月以内に検出系統浴槽等の自主検査を実施
2. 1の自主検査の実施日から1年間、2月以内に1回、自主検査を実施

⇒検査結果を保健所に報告する

自主検査で検出された場合



清掃・消毒を実施していても レジオネラ属菌が検出されるときは...

- ▶ 清掃、消毒の頻度が施設の負荷に見合っているか
- ▶ 清掃、消毒時に循環システムのすべての設備（気泡発生装置等を含む）が稼働しているか
- ▶ 停滞水が発生しやすい部分はないか
(連通管、水位計、気泡発生装置の配管 等)
- ▶ 不要な配管等はないか